

まど

2016 12 No.232 隔月刊

UR 賃貸住宅

<http://www.ur-net.go.jp/>

URまど 検索

フォトコンクール結果発表 / コミュニティひろば	4・5
なるほどスマイル講座	6
元気ストレッチ	7
みんなの投稿ひろば	8

編集・制作 (株)高速オフセット

住み続けたい いつまでも ルミエール千鳥 (兵庫県尼崎市)

UR都市機構では団地の価値向上に向けた取り組みを実施しています。今回は、住民主体で災害への備えに積極的に取り組むルミエール千鳥団地を紹介します。

団地の防災力を高め、住民の命を守る

「防災力の強化」と「健康のまづくり」が2本柱

「南海トラフ地震は必ず起こる」と、防災力強化に努めるルミエール千鳥団地。2014年の「防災元年」事業以来、自主防災活動マニュアルや防災ハンドブックの作成、家庭内の家具の耐震固定への補助など、災害への備えを進めてきました。

今年の夏は「防災・減災を考える夏まつり」を開催。映画「津波から逃げる」の上映など、幅広い世代の住民が楽しみながら防災について学びました。

車いすでの搬送訓練



震度5超の地震想定し津波避難訓練を実施

市の津波避難ビルとして指定されているルミエール千鳥団地で10月31日、震度5を超える南海トラフ地震の発生を想定した津波避難訓練を実施しました。

団地住民や、隣接する介護老人保健施設の入居者など約60人の参加者は自主防災会役員の誘導に従い避難場所の団地3階廊下へ避難。物干し竿と毛布で作った応急担架や車いすでの搬送訓練、災害用簡易トイレの組み立ても行われました。

訓練終了後は訓練の中で気が付いたことの見聞交換や、尼崎市災害対策課による防災講習会などで防災意識をより一層高めました。

応急担架を使った搬送訓練



避難は玄関扉に安否確認シートを貼ってから



所在地 阪神本線「武庫川」駅又は、同線「尼崎センタープール前」駅徒歩約10分



消防士に変身できるコーナーも人気だった「防災・減災を考える夏まつり」



200人分のアルファ化米などを備蓄している防災倉庫



結果発表

第5回 まどから見える とうておきフォトコンクール



「夜明け2」

講評 夜が明けていく、静けさの時間がうまく表現されています。雲の間から太陽が徐々に感じられていく様がタイミングよくとられています。

伊福恭子 (浜甲子園さくら街)

その他の受賞作は

4・5面へ



水漏れ・断水・停電などのトラブルがあった場合 24時間緊急事故時の連絡先

緊急事故受付センター TEL.06-6969-2151